

平成28年度 地方創生加速化交付金及び地方創生推進交付金 実施事業

地方創生加速化交付金 平成28年度事業:10/10

しごと創生(富士山3776型広域DMO推進事業):富士市と共同でDMO(観光地域づくりの推進組織:Destination Management/Marketing Organization)の設置に向けた検討を行う。

(単位:円)

事業	事業内容	費目	予算額	決算額	実績・取組状況	今後の展開	課
外国人誘客活動受入体制整備事業	着地型コンテンツの造成と人材発掘・育成	委託料	14,580,000	14,580,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体会議の3回(キックオフ、中間、報告会)開催。</li> <li>・3チーム(まちなか、芝川、周遊)に分かれて、延べ22回の商品開発ワークショップの開催、6回のテストツアー実施。</li> <li>・国内の都市圏及び台湾、シンガポールでのセールス及びPR活動の実施。</li> <li>・まちなか文化体験プログラム(着物、お茶、和菓子作り、書道、絵手紙等)と外国人ウェルカムマップが完成。</li> <li>・タクシーでめぐる市内観光プログラムが15コース完成し、中部運輸局の承認を受けた。</li> </ul>	[追加等更に発展させる]  ・完成した着地型観光商品のセールス活動に軸足を移しながら、ひとつひとつの商品を魅力アップを図るとともに、効果的な販路開拓についての研究を行う。	観光課
	台湾などへのセールス、PR活動	旅費	1,920,000	1,881,460			
外国人誘客活動事業	海外旅行事業者等招へい事業	委託料	700,000	694,715	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪日旅行者が増加するシンガポールにおいて、発信力のある人気旅行雑誌「Go Japan」編集者(観光庁 VISIT JAPAN 大使)を招聘し、外国人の立場から見た富士宮市内の魅力や観光スポットの体験内容を「Go Japan」をはじめとした媒体や記者のブログ等を通じて発信し、シンガポールで2万部、マレーシアで1万部配布された。</li> </ul>	[追加等更に発展させる]  ・富士地域観光振興協議会事業として、富士市等と連携し、静岡県海外事務所等関係機関と協議しながら実施する。	観光課
富士山3776型DMO設置検討	富士山西麓地域観光連絡会議(富士河口湖町との連携事業)	負担金	1,300,000	1,300,000	[富士河口湖町連携] <ul style="list-style-type: none"> <li>・8回の幹事会の開催、富士山西麓物語パスポート(日本語・英語)3,100冊作成、富士山西麓物語WEBサイトの構築。</li> <li>・名古屋、大阪、広島でのセールス活動、海外に向けてのPR活動の実施。</li> <li>・富士山西麓物語パスポートには両市町合わせて39の観光施設が参画。</li> <li>・富士急行株式会社が2日間乗り放題の富士山西麓バス周遊きっぷを販売。</li> </ul>	[追加等更に発展させる]  [富士河口湖町連携] ・富士山西麓物語パスポート及びホームページのバージョンアップの実施。 ・誘客促進事業として、主に首都圏セールスを行う。	観光課
	DMO勉強会、冊子作成など	委託料	4,750,000	4,000,000			
合計額				22,456,175			

有識者会議における評価

A

【有識者会議における評価】  
 A:総合戦略の推進に有効だった  
 B:総合戦略の推進に有効とは言えない

平成28年度 地方創生加速化交付金及び地方創生推進交付金 実施事業

地方創生加速化交付金(第2次) 平成28年度事業:10/10

地方への人の流れ(ここを選んでもらうための魅力アップ~定住人口と交流人口の増加を目指して~):おもに首都圏をターゲットとし、富士宮市の魅力をPRするためのシティセールスを行う。(単位:円)

事業	事業内容	費目	予算額	決算額	実績・取組状況	今後の展開	課
富士宮市ファンづくりプロジェクト	首都圏向けシティプロモーション戦略作り	委託料	3,400,000	3,147,962	首都圏へ効果的にシティセールスを展開していくための戦略指針を策定した。 戦略指針では、富士宮市の現状を把握するために、首都圏の生活者に向けてアンケート調査を実施し、アンケート調査の結果を確認した上で、基本方針及び発信するターゲット層を定め、美しい資源を売り出すことをテーマとして首都圏へのPRしていく方針とした。	【追加等更に発展させる】 ・富士宮市の魅力を首都圏在住の20から30歳代の女性をターゲット層として情報拡散を図る。拡散の手段としては、モニターツアーを実施し、SNSを通じて富士宮市の歴史・文化、自然、食に対して、「美」を切り口に発信していく。 ・ターゲット層の女性向けに富士宮市の旅行ガイドの小冊子を作成し、首都圏の書店で配布する。 ・朝霧高原の雄大な自然及び富士山の湧き水からできる日本酒等の食を売り込んでいく。 ・交流人口の拡大や移住・定住、ふるさと納税等の施策との連携。 ・市民、事業所及び行政が連携を図り、まちづくり活動の活性化に繋げる。	企画戦略課
定住人口アッププロジェクト	移住情報サイト運営事業者等による富士地区の特集  (情報誌掲載、都内イベント実施、現地ツアー実施など)	委託料	6,600,000	6,600,000	・移住情報誌「TURNS」へ紙面掲載3回及び綴込み冊子を作成。 ・都内(有楽町)でのイベントを1回実施。 ・富士宮市に来て田舎暮らしを体験してもらう1泊2日のツアーを1回実施。 ・今回の事業での参加者(都内イベント・ツアー)の中で移住に繋がった相談者はいないが、富士宮市の魅力を多くの方に広く周知することができた。	【事業の継続】 ・引き続き、移住希望者への情報提供に努め、定住人口の増加を図る。 ・近隣市町と連携した広域での移住定住事業の展開を図る。 ・シティセールス推進事業と併せ、首都圏の若者世帯の移住を推進していく。	企画戦略課
合計額				9,747,962			

有識者会議における評価
A

【有識者会議における評価】  
A:総合戦略の推進に有効だった  
B:総合戦略の推進に有効とは言えない

平成28年度 地方創生加速化交付金及び地方創生推進交付金 実施事業

地方創生推進交付金 平成28年度事業:1/2

しごと創生(富士山の恵みを活かしたしごと創生事業):地域資源を生かしたしごと創生により、地域の活性化と新たな就業・起業の場の確保を図り、人口の流出を食い止める。

(単位:円)

事業	事業内容	費目	予算額	決算額	実績・取組状況	今後の展開	課
UIJターン者就業支援事業	保護者と学生向けの就職セミナー・ガイダンスの開催	委託料	1,167,000	1,166,778	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士・富士宮合同企業ガイダンスへの助成を行い、333人が来場。</li> <li>・富士宮市フェスタ就職を開催し、52人が来場。</li> <li>・市内学生及び市外のUIJターン希望の学生に対して、地元就職の魅力を発信した。</li> <li>・富士宮で働く優位性を周知した。</li> </ul>	[追加等更に発展させる] ・東京の学生に富士宮市で働いてもらうために、東京で企業ガイダンスを開催し、市内に事業所を有する企業の魅力を発信する。	商工振興課
	富士・富士宮合同企業ガイダンスへの助成	補助金	400,000	400,000			
中小企業振興事業	中小企業の実態調査など	委託料	9,240,000	8,011,731	[中小企業実態調査] ・調査対象件数2,868件、有効回答率58.5% ・101件からヒアリング調査。 ・市内中小企業全体の動向と実態を認識した。 [中小企業振興懇話会] ・4回開催。	[追加等更に発展させる] 平成29年度地方創生推進交付金対象外事業 ・実態調査の結果を踏まえ、市内中小企業向けの工業団地のヒアリングを含めた研究など、個別項目についてさらに深く調査するとともに、市内企業間のマッチングなど、企業交流や販売拡大に繋げる事業の基礎資料とする。	商工振興課
		需用費	11,000	8,121			
		役務費	5,000	4,526			
商店街活性化事業	商店街実施イベントに対する助成	補助金	1,900,000	1,900,000	[まちなかアートギャラリー] 6/24から7/3まで開催。作家57名、参加店舗82店舗、小学生お菓子デザインコンテストに142名が応募。 [昭和レトロなまちづくり] 映画上映会を12回開催。入場者は382人(約31人/回)が参加。	[追加等更に発展させる] ・宮町商店街が年に4回程度、メイン通りの車両の通行を規制し、にぎわいを創出するさまざまなイベントを開催し、商店街全体の活性化を目指す。	商工振興課
西町商店街景観形成事業	西町商店街のシャッター塗装に要する経費への助成	補助金	5,000,000	5,000,000	・西町商店街が取り組んでいる昭和レトロな商店街づくりに合わせた色とデザインを基調にしたシャッターの塗り替え事業を実施。 ・39店舗のシャッターを塗り替えるとともに、商店街の空き店舗を「西町レトロ館」として、富士宮高校会議所とともに地域交流スペースを設置。	[予定通り事業終了] ・シャッターの塗り替えを活かすため、引き続き、地域交流スペースを拠点に、富士宮高校会議所などと連携して、商店街のにぎわいを創出していく。	商工振興課
富士宮市空き店舗等対策事業費	商店街の空き店舗又は空地に出店した者に対する助成	補助金	5,000,000	1,940,000	・西町商店街にカフェの「コトノネカフェ」が開店し、神田商店街に簡易宿泊施設の「キャビンハウス ヤド」が開店した。 ・出店の相談は23件あった。	[追加等更に発展させる] ・引き続き、店主や建物所有者、新たに出店する方など、それぞれのニーズを把握し、実態に合った事業を実施する。	商工振興課
地域支援サービス出張商店街プロジェクト	市内北部・芝川地域への商店街の商品の出張販売	委託料	5,440,000	5,440,000	・出張販売会を、15会場38回開催。 ・買い物バスツアーを2回実施(北部地域から1回、芝川地域から1回)。 ・社会福祉協議会との連携。	[追加等更に発展させる] ・買い物バスツアーを発展させ、街中でのイベントに合わせて、北部・芝川地域からのバスを運行し、商店街との交流ばかりでなく、イベントに訪れる人との交流も促進する。	企画戦略課
茶園転換支援事業	茶園から普通畑への転換を図る農家への助成	補助金	3,500,000	2,798,600	・14件 合計面積242アール。 ・転換作物 果樹・露地野菜(とうもろこし・馬鈴薯など)・しきみ・麦。 ・農業経営の安定化と耕作放棄地の防止効果があった。	[事業の継続] ・新規に農地を借り入れたい農業者に対し、制度についての広報を実施。また、農業委員会や農協への情報提供を行う。	農政課
既存宿泊施設整備事業	宿泊施設がリフォームを行うことに対する助成	補助金	7,000,000	3,409,000	・4件の既存宿泊施設が実施。 ・宿泊施設的环境が改善し、宿泊客の快適性が高まった。	[事業の継続] ・トイレの洋式化、Wi-Fi整備、外国語ホームページの開設、案内看板の多言語化等、外国人の受入体制構築に特化したものを検討する。	観光課
国際交流費(都市交流事業)	都市交流による新たな特産品の開発に向けた交流	旅費	4,726,000	3,599,480	・大韓民国栄州市:交流拡大に関する協定書署名。 ・中華人民共和国紹興市:友好都市国際フォーラムへの出席及び友好都市特産物展への出展。 ・中華民国台南市:友好交流協定締結に向けての調査団派遣、現地マンゴー祭り参加のための訪問団派遣及び両市長同士の間での面会のための訪問団派遣。	[事業の継続] 平成29年度地方創生推進交付金対象外事業 ・大韓民国栄州市:協定書の内容に基づき、新たな産業交流等の協議。 ・中華人民共和国紹興市:友好交流の深化及び富士宮製品のPR。 ・中華民国台南市:6月24日に、両市による友好交流協定締結。	市民交流課
合計額				33,678,236			

有識者会議における評価

A

【有識者会議における評価】  
 A:総合戦略の推進に有効だった  
 B:総合戦略の推進に有効とは言えない

平成28年度 地方創生加速化交付金及び地方創生推進交付金 実施事業

地方創生推進交付金 平成28年度事業:1/2

働き方改革(富士宮発 女性が輝くための働き方改革プロジェクト):女性の労働・雇用だけでなく、様々な面で社会に参画できる機会を設け、男女ともにワークライフバランスを実現させる。

(単位:円)

事業	事業内容	費目	予算額	決算額	実績・取組状況	今後の展開	課
女性の活躍応援事業	女性応援会議の設置、シンポジウム開催、各種講座開催	報償費 委員旅費 需用費 役務費	727,000 69,000 58,000 13,000	412,260 69,000 58,000 13,000	・女性応援会議を2回開催。 ・女性活躍に資する取組について意見交換し、事業提案がされた。 ・女性活躍に関するシンポジウムを開催し、230人の市民が来場。	【追加等更に発展させる】 ・女性活躍に向けて取り組んだ事業を進展させ、庁内関係課とも連携しあらゆる年代の女性活躍に向けた事業を研究、促進する。	市民交流課
母力応援プログラム・コンビニ発の子育て支援事業	母力応援プログラム(講座・セミナー開催)の支援	委託料	4,000,000	4,000,000	・ふじのみやベビーステーション事業の推進として、コンビニ店舗等を対象に4回講習会を開催し、市内コンビニ30店舗がベビーステーションとして登録。 ・子連れお話し会、お産アカデミーなどの子育てに関する講座の実施やイベントの開催。また、フリーペーパーによる子育て情報の発信。 ・コンビニ店舗におけるトイレ改修事業補助金について1店舗が利用。	【事業の継続】 平成29年度企業版ふるさと納税対象事業 ・妊娠期から子育て期にわたる継続したサポート体制の充実を図るとともに、ベビステ登録店舗の増加に向けて、ベビステの認知、啓発に市民協働で取り組む。	市民交流課
	コンビニ改修補助金(おむつ取替などのためのトイレ改修)	補助金	2,000,000	96,472			
ハハラッチ(母目線での情報発信)事業	ママ記者による情報発信(ママ記者の養成・ブログ開設)	委託料	1,200,000	1,200,000	・地元新聞記者や専門家によるハハラッチ養成講座を、年6回開催。市公認の8名のハハラッチ記者を養成。 ・ハハラッチ記者がホームページや、フェイスブック等で富士宮市の魅力を情報発信した。	【事業の継続】 ・引き続き、ハハラッチ記者養成のための講座を開催し、市公認記者を養成し母目線で市の魅力を新しい視点で市内外に発信していく。	市民交流課
ふじのみや妊娠・子育て応援ナビ事業	スマートフォン等による妊娠期から子育て期までの子育て情報の発信	委託料	900,000	899,640	平成28年度末 登録者数 743人(保護者数)。 ・予防接種のスケジュール管理や発信情報などが活用され、以下の感想が得られた。 「赤ちゃんが泣いた時の対応がわかって、子育てが少し楽になった。」 「受けていない予防接種がわかって接種漏れが防げた。」	【事業の継続】 平成29年度地方創生推進交付金対象外事業 ・登録者の拡大とメール配信や掲載情報の充実を図り、子育て支援を推進する。	健康増進課
		使用料	1,500,000	1,343,507			
白糸自然公園等整備事業	白糸自然公園への遊具の設置ほか	委託料	19,000,000	18,999,360	・子どもたちの年代等に応じて、安心して遊べるよう児童用・幼児用・ユニバーサルな3ゾーンで構成する遊具を設置。 ・遊具の設置により、家族や親子が楽しめる施設の充実が図られたとともに、子どもの成長過程にとって大切な知性・情操・社会性を養う場の提供など、公園の魅力や機能が向上した。 ・来園者が増加した。	【事業の継続】 平成29年度地方創生推進交付金対象外事業 ・多くの方に安全で快適な空間を提供するため、進入路の拡幅整備などを行う。	花と緑と水の課
		備品費	800,000	760,320			
出会い・交流応援事業	若い世代に対する意識醸成講座やイベントの開催	委託料	2,000,000	0 (単費2,000,000)	・2部構成の婚活事業を開催 第1部:イベント協力のためのスタッフ研修を1回開催 第2部:未婚男女による婚活イベントBBQを1回開催(天候不順により一部未執行) ・7回の同窓会開催に対し補助金を交付	【事業の継続】 ・富士宮市の特色を生かした、PRにつながる内容で独身男女の出会いの場を提供するなど未婚、晩婚化に歯止めをかけるための事業を行い、地域の活性化につなげる。	市民交流課
	同窓会開催に対する助成	補助金	500,000	316,000			
誕生時の「たすき帖」の配布	家族の絆を次世代へつなげるためのノートの配布	需用費	1,733,000	1,732,500	【配付実績】 配付期間:平成29年2月~ ・月平均 :139冊 ・「たすき帖」は、その子が20歳になったときに渡すという趣旨のものであり、すぐに家族の絆が深まったかどうかを確認することはできないが、配付した市民から「上の子にも購入したいが?」との問い合わせも数多くあることから、長いスパンでの事業効果は期待できる。	【事業の継続】 ・広く市民を対象に、制作者を招き「たすき帖の書き方講座」を実施する。	子ども未来課
合計額				29,900,059			

有識者会議における評価

A

【有識者会議における評価】  
A:総合戦略の推進に有効だった  
B:総合戦略の推進に有効とは言えない